

ソング 「我等が生業」「歓迎歌」

本日のゲスト

 第2680地区 ガバナー
 同地区 東播第2グループ ガバナー補佐
 神戸ロータリークラブ随行員
 加藤隆久 氏
 藤本邦憲 氏
 奥井秀樹 氏

来訪ロータリーアン報告

 (10月11日)
 大野博明 様 (明石R.C.)
 田中泰生 様 (高砂R.C.)
 桂田重信 様 (高砂R.C.)
 脇谷政孝 様 (高砂R.C.)
 斎藤隆雄 様 (姫路R.C.)
 加茂良平 様 (高砂R.C.)
 庄司治 様 (高砂R.C.)

出席報告

 10月18日 会員数 58名 欠席者14名 出席率 74.07%
 (この内出席免除者2名、病欠2名)
 9月27日 会員数 58名 欠席者 2名 出席率 92.59% <修正による>
 (この内出席免除者2名、病欠2名)


⑫ 副幹事 大橋卓司さん
 [大橋石油(株)代表取締役]



慶應義塾大学が「第一回友好訪中団」を編成し、中国共産党各地区支部を表敬訪問した際、友好訪問スケジュールの合間を縫って訪ねた万里の長城（北京郊外）での思い出の写真。大橋さんは、同大学法学部で中国政治史を専攻し、「中国ゼミ」に所属。また、中国語も興味を持って勉強していたことから、同友好訪中団に参加したこと。

中国人民解放軍兵士との今では懐かしい思い出のツーショット（大橋さん19才）のこと。
 （昭和52年撮影）

会長 志方正昭 幹事 中右和宏 クラブ会報委員長 竹原俊三

例会日時 毎週水曜日 12:30 例会場 高砂商工会議所会議室（2F）

事務局 高砂商工会議所内 〒676-0064 高砂市高砂町北本町1104 電話 (079) 443-0500(代)

高砂青松 Rotary Club

The Rotary Club of Takasago Seisho, Japan



第2680地区

加藤ガバナーが公式訪問される



平成18年10月18日 加藤ガバナーが当クラブを公式訪問

加藤ガバナーの卓話要旨

1. (1) 高砂青松ロータリーの皆さん こんにちわ。私は、高砂の地に親近感を持っており、楽しみにしながら今日参りました。
 読曲の「高砂」の地であること。宮本武蔵・伊織、天笠徳兵衛、山片蟠桃、佐々木すぐるなど、多くの偉人・文化人が誕生したり、関係している地であることが親近感を持たせている。
 また、私的には本会員の廣瀬荒井神社宮司とそのご子息が、私の生田神社で修行をしていたことも、親近感を増している。
- (2) 高砂青松ロータリーの皆さんの家族的で、なごやかな雰囲気に感動している。また、メインテーブルに飾られているこのすばらしいお花が、同会メンバーの手によるとお聞きし、これは2680地区ガバナーの職に就いて初めての経験であり、感激している。
2. (1) 本日の例会が、お互いの握手よりスタートしたが、握手で、お互いの手のぬくもりを感じることが、「親近感を増す」「お互いの心と心を繋ぐ」ことに多いに役立つと言う経験を多々して来た。
- (2) 「世界宗教者会議」に神教代表として出席した際、前ローマ法王であるヨハネ・パウロ2世と握手した。その手は“綿のように柔らかい手”であった。現ローマ法王 ベネディクト16



本誌は、職場や家庭に持ち帰って、皆さんで一緒に読み下さい。

世は、勤労経験者であり、その手は、“骨太の生活感のある手”であった。

- (3) 生田神社宮司である関係からオリックスブルーウェーブの必勝祈願で多くの選手と握手をする機会があった。イチローは、“マメひとつない柔らかくしなやかな手”。平井投手は、“ザラザラした草鞋のような手”。清原は、“骨太で肉感があり、長い指をしたすごい手”。
- (4) このように握手をするとその人の手が、その人についての多くの事を語って呉れる。お互の心と心を繋いで呉れる。
3. (1) 2006~2007年度 国際ロータリー会長は、ウィリアム・B・ボイド氏（ニュージーランド）。そのテーマは、“Lead The Way (率先しよう)”で、“親睦と奉仕を通じて明るい未来をもたらす為に、120万人のロータリアンが力を合わせて率先していくこと”がその心である。そして、強調事項は、「①識字率向上」「②水保全」「③保健及び飢餓」「④ロータリーファミリー」の四点である。
- (2) 「識字率向上」は、「保健及び飢餓」に連動している。「識字率向上」は、“目標”であると同時に“はじめの一歩”である。つまり、“識字率の向上が、その国、その地域の生活水準向上に直結する”ということである。

世界の非識字人口は、8億8000万人と言われており、総人口の約15%。非識字率は、中国=9%，インド=42%，アフガニスタン=62%，アフリカ・ニジェール=83%。

“識字率向上は、貧困の輪から抜け出す可能性と次世代により良い生活をもたらす鍵”。

“識字能力は、民主主義、安定、繁栄の必要条件”である。

- (3) 識字率がほぼ100%である日本の課題は、在日外国人とその子弟の日本語識字率を大幅に向上させること。これが、日本の真の国際化と日本を愛して呉れる良き外国人パートナーを大幅に増やすキーである。このあたりのことを高砂青松ロータリークラブのメンバーの皆さんも、真剣に考え、一緒に取り組んでほしい。
4. (1) 私（加藤隆久）は、第2680地区2006年~2007年ガバナーとして、“ふれあい、学び、ロータリーのこころ育み、行動を率先しよう”を合言葉にロータリー活動に取り組んでいます。
- (2) 高砂青松ロータリークラブ会長 志方正昭氏は、「①“四つのテスト”的実践」「②会員増強」「③会員相互の理解と親睦を深め、楽しい例会」を軸に「皆と仲良くやっていきたい」との基本方針で2006年~2007年活動に取り組んでおられます。

これは、ウィリアム・B・ボイド会長並びに私（加藤隆久 第2680地区ガバナー）の基本方針に沿ったものであり、高く評価するところです。

来年は創立30年の節目の年と聞き及んでいます。

志方会長を中心に引き続き積極的な活動を展開され、高砂青松ロータリークラブが益々発展されることを祈念申し上げ、私の卓話とさせて頂きます。以上

（文責；高砂青松ロータリークラブ クラブ会報委員会）

あなたの運を開く黄金律 ⑪

小事に忠実な人は、大事にも忠実である。

そして、小事に不忠実な人は大事にも不忠実である。（ルカ福音書 16:10）

私たちは大事にかまけて、小事をいい加減にしていないでしょうか。小さな事をないがしろにすれば、それは同時に大きな事にも及びます。

プログラム予定

10月18日(水)	10月25日(水)	11月1日(水)	11月8日(水)
ガバナー公式訪問 加藤隆久ガバナー 来訪	卓話 赤木文生氏(神戸東R.C.) 地区米山奨学カウンセラー 【米山奨学委員会担当】	R財団奨学生 二見安紀子さん 【ロータリー財団委員会担当】	卓話 青木裕加会員

Secretary 幹事報告

第12回 通算1290回

1. ガバナー事務所より
 - (1) ローターアクト主催「スポーツ大会～アクト運動会～」の案内

日時 2006年11月12日(日)
場所 姫路獨協大学 体育館
登録費
ロータリアン 5,000円
社会人口ーターアクター 2,500円
学生ローターアクター 2,000円

- 登録期限 2006年10月18日(水)
- (2) 2007年国際大会（ソルトレイクシティ）の登録について
2007年6月17日~6月20日米国ユタ州ソルトレイクシティ
2006年12月1日が第1次締切日となっております。最終締切日は、2007年3月31日です。
- (3) ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ
所在地 姫路キャッスルホテル2F
TEL 079-224-2680
FAX 079-224-2682
2. 高砂カッパ座公演協賛金趣意書が届いております。回覧致します。
3. ステップハウスより広報誌が届いております。
4. 市内7クラブゴルフコンペ御礼並びに収支決算書が届いております。

Neighbor-club information 近隣クラブINFORMATION

クラブ名	変更内容	日時・場所
姫路南ロータリークラブ	例会時間変更	10/30(月) 12:30⇒10/30(月) 17:30
明石南ロータリークラブ	休会	11/3(金)
〃	職場例会(移動例会)	11/17(金) 於:江井ヶ島酒造株

Donation ニコニコ報告

加藤 隆久 ガバナー

高砂青松ロータリーの皆さん、こんにちわ。本日は、公式訪問で卓話させて頂きます。

藤本 邦憲 ガバナー補佐

9月27日に引き続き出席させて頂きます。宜しくお願いします。

志方 正昭・増田耕太郎・小西 文孝
田中 浩行・柿木 國夫・田中 伸明
内橋 英昭・内海 薫・川崎 一生
亀本 泰司・澤田 孝彦・志野木貞夫
庄司 武・吉田 一富・植杉成一郎
矢野 聰・中右 和宏・大橋 卓司

加藤ガバナー、藤本ガバナー補佐、随行の奥井秀樹様、お忙しいのに本日はありがとうございます。よろしく御指導下さい。

都倉 達殊

加藤ガバナー公式訪問を祝して。

兵庫国体ハンドボール少年男子が地元の応援を頂き、準優勝することができました。大変有難うございました。

西田 光衛

加藤G、藤本G補佐の御来訪を祝して。
又、この前の例会は菊地会員デザインの花を頂きましたので一寸ニコニコを致します。

栗原 康高

加藤ガバナー様、ようこそいらっしゃいました。誕生日祝ありがとうございます。

廣瀬 明正

秋祭も無事終りました。結婚祝有難うございます。加藤ガバナーようこそ高砂へ。

西野 勝

誕生日祝ありがとうございます。

竹原 俊三

鹿間(虹)さん、写真提供有難うございました。次回号は、大橋副幹事です。お楽しみ下さい。